ソーレ・スコープ

SOLE SCOPE

Take Free

ご自由にお取りください

Contents

1 ~ 2 P DV防止啓発講演会「DVからの回復～再起する力を育むサポート・ケア支援～」

3 P 若年層の性暴力被害予防月間

寄稿: 早乙女祥子さん(一般社団法人Spring共同代表)

4 P 講座・講演会のご案内

令和7年度 男女共同参画推進月間講演会ほか

5 P 図書・情報資料室のご案内

相談室のご案内

貸室・施設利用のご案内

詳しくは

<https://www.sole-kochi.or.jp>

HP

Facebook

X(旧Twitter)

Instagram

メルマガ

DVからの回復

～再起する力を育むサポート・ケア支援～

毎年11月12日から25日までの「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、ソールではDV防止啓発講演会を開催しています。DVから回復するためのサポート・ケア支援の必要性や重要性について、宇治和子さんをお招きし、お話しいただきました。

DV及び「面前DV」の基礎知識

親密な男女関係において繰り返される暴力は、DV(ドメスティック・バイオレンス)として広く知られるようになってきた。DVには様々な暴力の種類があり、身体的暴力・精神的暴力・性的暴力・経済的暴力・関係性に対する暴力(宇治, 2015)がある。2001年に制定されたDV防止法により、日本ではDV被害者への支援体制が徐々に整備されてきているが、精神的暴力が法律で保護命令の対象となったのは最近のことである。

また、子どもが受ける「面前DV」については、2000年に児童虐待防止法が制定され、2005年の法改正で、子どもがDVを目撃することを心理的虐待として定義された。

男性も女性も被害者になり得るが、体力差などの影響から、女性の被害者が多いことが内閣府の調査報告でも明らかにされている。

親密な関係だからこそ起こる

テレビドラマのように「突発的に起こるDV」というのは、実際にはほとんどない。加害者は相手を選んで行動し、自分が悪いとはほとんど思っていない。被害者はもちろん、場合によっては加害者自身も、「何が正しくて、何が間違っているのか」が次第にわからなくなってくる。

表面上は対等な関係に見えても、二人の間には見えない圧倒的な力の差が生まれていて、関係性を変えたくても変えることができず、簡単に抜け出すこともできない。

この問題は、誰にでも起こり得る。自分自身や周囲の人々にとって他人事ではないという意識を持つことが大切だ。

関係性に対する暴力 ～逃げられないメカニズム～

関係性に対する暴力とは、DV加害者は被害者本人だけでなく、被害者が最も大切にしている親や兄弟などに危害を加えると脅すことである。このような脅しは直接的な暴力ではないため法律で取り締まることが難しく、結果的に被害者が逃れられない状況を作り出してしまう。また、加害者が明らかに悪い状況にもかかわらず、被害者が「自分が悪いのかもしれない」と考えてしまう心理的なメカニズムも問題の一つだ。このような状況により、被害者が逃げ出すことをためらうケースが多々ある。

パープル
リボン

女性に対する暴力根絶のシンボル

皆さんの願いで
DV防止啓発活動
広がっています

今年度は、児童虐待防止のシンボルである「オレンジリボン」と併せて、ダブルリボンによる啓発活動を行いました。

高知学園短期大学

岡豊高校

高知学園中学・高校

ナツボラ2024

県内の中学校・高等学校・大学でパープルリボン・ツリーを設置しました。

SDGsを学んだ小学生と、高校生のボランティアが協力してリボンを作成しました。

講師

うじ かずこ
宇治 和子さん(郡山女子大学短期大学部幼児教育学科准教授)

奈良県出身、臨床心理士・公認心理師。関西の公的DV被害者支援シェルターでは長く心理士として勤めていた。2015年奈良女子大学で博士号を取得、テーマは「DV問題と向き合う被害女性の心理～彼女たちはなぜ暴力的環境に留まってしまうのか～」。2018年から大学教員となり、2021年から郡山女子大学短期大学部幼児教育学科准教授。

親子関係への影響

家族内の人間関係は、ヒエラルキー(階層構造)として捉えることができる。これは家族力動で、身分制度のようなピラミッド型として表現したものになる。ピラミッドの最上位には力の強い人が位置し、最下位には立場の弱い人が位置する。

たとえば、父親がDVの加害者である場合、父親がピラミッドの最上位となる。子どもは、母親が父親から暴力を受けている姿を見て、母親を「かわいそう」と感じる一方で、「頼りない」と思う。自分よりも弱い存在として認識するので、母親が最下位となる。

この結果、親子関係における愛着が安定せず、子どもが母親の言うことを聞かず、トラブルが生じるケースが多くなっている。

子どもがDVを目撃することは、心身の発達に深刻な影響を与える。たとえば、男児の場合、暴力的な解決方法を身に付けてしまい、乱暴な言動や破壊的な行動を繰り返すようになる。頭では「やってはいけない」と理解していても、感情が揺れた際には暴力を選択してしまう傾向が見られる。トラウマティックストレスが原因で、自分の頭を叩いたりパニック状態になったりするなど、解決できない恐怖や葛藤に起因する行動も報告されている。一方で、女兒の場合、抑うつ的な傾向が強まり、不安や不眠、記憶の混乱、大きな音や怒声に対する過剰反応(パニック状態)といった症状が見られることがある。年齢を重ねるごとに、これらの症状が顕著になる場合もある。

DV被害者50人へのインタビュー調査では、18%の女性が「夫の家族もDV家庭だった」と語っている。このように、DVは世代間で連鎖する可能性が高いことが示唆されている。

また、DV被害女性やその子どもたちは、PTSDをはじめとした精神疾患の罹患率が高いことも明らかになっている。

再起する力を育む支援とは

家族体制の再構築は、非常に困難を伴う。DV被害を受けた親子には、不安定な家庭環境が多く見られるため、家族関係を再構築する支援では、被害者と加害者の双方の立場に配慮することが重要だ。家庭内で母親と子どもがフラットで平等な家族関係を築くことが重要であり、そのためには心理教育を取り入れた支援が求められる。

新しい生活環境への適応を目指して復帰プログラムへの参加を促しても、母親が受けたダメージが大きすぎる場合には参加自体が難しいケースもある。そのため、DV被害後の親子を孤立させない支援が不可欠だ。伴走型の支援としてグループワークを活用し、自然な家族の平等感覚を学びながら、精神的健康を向上させる取り組みが効果的となる。

回復プロセスの中では、揺り戻しが起こることも予想されるため、支援は長期的かつ慎重に進める必要がある。また、子どもが行動上の問題を抱える中でも、楽しい体験を重ねることが重要で、子どもが楽しそうな反応を見せたり、自分の意見を主張できるようになると、それが支援の推進力となっていく。最終的に、当事者自身が変わろうとする意欲を持ち、暴力がないことを前提とする新しい家族体制を築くことが目標となる。社会全体がその再起を支援し、親子が再び力強く歩み出せるような環境を整えることが重要だ。

オーテピアで連携展示

女性の居場所づくり

ソーレアトリウム展示

「ふらりとゆるりつつつながる相談会」
参加者やソーレ来館者の皆さんに飾っていただきました。

新生活を迎えるあなたやご家族へ —「性的同意」の重要性について—

一般社団法人Spring共同代表 さ お と め し ゚ う こ 早乙女 祥子 さん

性暴力被害当事者らのロビイング団体。「性被害当事者が生きやすい社会の実現」を目指し刑法性犯罪改正や啓発に取り組んでいる。2017年設立。

春は進学や就職で多くの若者が新生活を迎える季節です。これから旅立つ「あなた」や、離れて暮らす子どもや孫に伝えてほしい大切なことがあります。それは「性的同意」の重要性です。県外へ出る若者が安心して暮らせるよう、家族や友人・知人としてできることを考えてみませんか？

若年層の性暴力被害予防月間とは？

毎年4月は「若年層の性暴力被害予防月間」です。この取り組みは、特に新生活を迎える若者が性暴力の被害に遭わないようにするためのものです。新しい環境では、慣れない人間関係やお酒の席など、さまざまなリスクが潜んでいます。

では、どのようなシーンが想定されるでしょうか。

例えば、SNSで知り合った人から、望まない性的な接触をされることがあります。また、バイト先の店長にプライベートゾーンを触られてしまった、信頼していた先輩や友人から強引に迫られお酒を断ることができなかった・起きたら知らない場所にいたという例もあります。こうした被害は、決して他人事ではありませんし、私自身も経験しました。「いつ・どこでも」「性別を問わず・誰でも」被害にあうリスクがあることを覚えておきましょう。

性暴力の加害者にも被害者にもならない「性的同意」とは？

日本では、2017年と2023年に2度の刑法・性犯罪規定の大きな法改正がありました。2023年改正では「不同意性交等罪」が創設されたことにより、「同意のない性的行為は犯罪である」ことが明文化されました。

性暴力を防ぐためには、「性的同意」について知ることが、非常に重要です。「性的同意」とは、「性的な行為の際に、お互いが積極的に望んでいるか気持ちを確認する」ことを意味します。これは、性行為だけでなく、手をつなぐことやハグやキスなどすべてが含まれます。また、性暴力の加害者は知り合いが大多数であり、友人や恋人間の場合も少なくないため、親しい関係の人とは「性的同意」について気軽に、かつしっかり話し合うことも大切です。下記は、「性的同意」について理解を深めるためのポイントです。

1. 「同意は明確であること」：相手の意思を確認し「嫌がっていないから大丈夫」ではなく、はっきりとした同意を得ることが大切です。
2. 「状況によって同意は変わる」：一度同意したからといって、ずっと同意し続けるわけではありません。「前にOKだったから今回もOK」とは限らないのです。
3. 「アルコールや薬物の影響下では同意は成立しない」：泥酔状態の人や意識がはっきりしない人は、同意の判断ができません。そのような状態での行為は性暴力に当たります。

被害にあった場合の対処法や相談先

万が一、性暴力の被害に遭った場合は、一人で抱え込まず、すぐに信頼できる人に相談してください。そして、

できれば以下のことをおこなってください。

- すぐにその場を離れ、安全な場所に行く
- なるべく体を洗わないで、着ていた衣服は袋に入れて保管する
- ワンストップ支援センターへ電話する
- 病院へ行く
- SNS上のやりとりのスクリーンショットを撮っておく

また、下記の窓口では専門的な相談・支援を受けることができます。

- 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター【#8891】(はやくワン)(通話料無料)
- 警察の性犯罪被害相談電話【#8103】(24時間365日)
- 内閣府が運営するSNSチャット相談【Curetime】

大切なのは「あなたは悪くない」ということを忘れないことです。被害に遭ったとしても、自分を責めず、適切な支援を受けることで、回復への道を歩むことができます。

家族、友人・知人ができることは？

周囲の方ができることは「知識を持ち、伝えること」です。「こんな話を聞いたよ」と、このコラムを何気なく話題にするだけでも、大切な人を守るきっかけになります。また、もし被害を打ち明けてくれた場合は「なぜ？ どうして？」など、被害者を責める言動をしないように注意が必要です。それは「二次加害」となってしまいます。

「話してくれて、ありがとう」とあたたかく受け止め、病院や警察と一緒にいったりこの先の人生の支えとなってあげてください。

イギリスの有名な啓発動画に「Tea Consent」というものがあります。これは「性的同意」を「紅茶」に例えてわかりやすく教えてくれ、世界中で活用されています。ぜひYouTubeで検索していただき、皆でその感想を交わすところからスタートしてみたいはいかがでしょうか。

4月は、

『若年層の性暴力被害予防月間』です!!

性暴力の悩み相談してみませんか
SNSでの相談もできます!

あなたの不安に寄り添いながら支援する、相談窓口があります。これって普通のの？と思うこと、イヤだったこと、困っていること、モヤモヤしていること、何でも相談してください。

相談窓口 詳しくはこちら→

講座のご案内

無料 受講料 無料

託児付き(6カ月～小学3年生まで・予約制) 未就学児童は無料。小学生は1家族500円。

オンデマンド 配信あり

● 詳しくはホームページをご覧ください。 ● お申し込み・お問い合わせは、**088-873-9100**まで (受付時間 9:00～17:00)

令和7年度 男女共同参画推進月間講演会

家事オス(推す)力で社会を変える！高知発・子育ての新時代

無料 オンデマンド

家事は日常生活に不可欠ですが、共働きの増加で大きな負担となっています。家事を手段として使うことで、ジェンダー平等や仕事と家庭の両立など様々な社会問題を解決できるはず。希望ある社会へ共に考えましょう。

日時 6月22日(日) 13:30～15:00
会場 こうち男女共同参画センター「ソレ」3階 大会議室
定員 会場200名(予約優先・先着順)
※後日、期間限定のオンデマンド配信あり(要申込)
申込 電話またはHP申込フォームにて
託児の受付締切は6月20日(金)17:00迄
共催 連合高知 高知県経営者協会

講師 尾上 元彦(男の家事教室「カジオス®」代表)

(プロフィール)

大学卒業後、複数の業界を経験。現在は工業材加工品の卸売会社を営しながら男の家事教室「カジオス®」を主宰。

「カジオス®」では、料理や掃除、洗濯などの家事を教えることを目的とするのではなく手段として使い、ジェンダー平等、男女共同参画、健康寿命など社会問題の解決を目指している。その取り組みが注目され、海外メディアやテレビに出演。講演会の他、企業研修や講座、教室も好評を得ている。

女性の居場所づくり事業

ゆるりのしっぽ

無料 申込不要

「自分らしく生きるために自分のペースに必要なちからをつけていく」ことを目的として、今年度もゆるりとソレとつながるように相談会を開催します。

ふらりっつとゆるりっつつながる相談会 第1回

心や子育ての悩みについての相談会開催。大人向け「好きな本を語り合う場」「土佐和紙と押し花で作るオリジナル菜づくり体験会」、子ども向け「牛乳パック大変身！マイ扇子づくり」のワークショップ、「無料カフェ」もあります。1人で悩みを抱えず、ふらりと立ち寄り、ソレでゆるりっつつながりませんか。

日時 5月25日(日)13:00～15:00 **対象** 女性 **申込** 不要

人材育成事業

女性防災プロジェクト2025

無料

年々激化する自然災害。そして近い将来、必ず起きるとされている南海トラフ地震。これからの防災・減災の取り組みに、女性の存在と多様な視点は不可欠です。プロジェクトでは、防災の知識や課題、地域活動を実践するために役立つ内容を学びます。

	講師
第1回: 4月13日(日)	さいとうようこ 齊藤 容子(関西国際大学客員教授/人と防災未来センターリサーチフェロー)
第2回: 5月18日(日)	おおつさとし 大槻 知史(高知大学地域協働学部教授)
フィールドワーク 6月15日(日)	やまさき み 山崎 水紀夫(さんすい防災研究所代表/高知防災プロジェクト代表)
第3回: 7月13日(日)	
第4回: 8月24日(日)	さいとうようこ 齊藤 容子(関西国際大学客員教授/人と防災未来センターリサーチフェロー)

13:00～16:00(フィールドワーク 9:30～13:30)

対象 全回(別途開催の防災教室(6月15日)を含む)に参加可能であり、以下の要件を満たしていること

- ① 県内在住の女性で防災活動への意欲がある方
- ② 電子メール等オンラインでの連絡または受講が可能なる方
- ③ 防災士または自主防災組織に所属あるいは講座終了時まで在所属予定であり、講座で学んだことを地域活動で実践可能な方

定員 30名 **申込** 3月16日(日)9:00～HP申込フォームにて

託児 各受講日3日前までに要予約

その他 フィールドワークの保険料について自己負担あり

防災教室

フィールドワーク「未災地」ツアー

無料

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、誰もが防災や復興に関わる仕組みが必要です。フィールドワークで避難リスクや地域の強みを学び、防災力を高めます。ジェンダーの視点も取り入れ、多様な人が支え合える防災コミュニティについて考えます。

日時 6月15日(日)9:30～13:30

講師 山崎水紀夫(さんすい防災研究所代表/高知防災プロジェクト代表)

対象 高校生以上 **定員** 10名(先着順)

その他 ※レクリエーション保険料について自己負担あり

※60分程度の徒歩移動を伴います。

申込 5月11日(日)9:00～電話またはHP申込フォームにて

託児 託児の受付締切は6月13日(金)17:00迄

就労支援講座①

就労支援 パソコン講座

無料

エクセルの基礎を学ぶ講座とサーティファイ検定3級取得を目指す講座です。今年は初心者向け講座も開催！就職やスキルアップのための“新しい一歩”を踏み出してみませんか。

A 超基礎Excel講座 パソコン初心者の方

日時 7月5日(土) 10:00～16:00 **【受講料】**3,500円 (教材費込。受講料は当日現金でお支払い下さい。)

B 基礎Excel講座 基本的な表計算、グラフ等について学びたい方

日時 7月6日(日) 10:00～16:00 **【受講料】**3,500円 (教材費込。受講料は当日現金でお支払い下さい。)

C 検定対策Excel講座(全2回) サーティファイ検定3級取得を目指す方

日時 7月12日(土)、13日(日) いずれも10:00～16:00 **【受講料】**8,000円 (教材費込。受講料は初日に現金でお支払い下さい。)

Excel®表計算処理技能認定試験(ビジネス能力認定 サーティファイソフトウェア活用能力認定委員会)

Excel検定試験日時: 7月26日(土)10:00～12:00 **【検定受験料(3級)】**6,100円 (C 受検希望者のみ、当日現金にてお支払い下さい。 C 受講者はソレで自主練習ができます。(詳細は、HPをご覧ください。))

講師 横山 桂子(サーティファイ認定インストラクター)

対象 就職活動中、または就業中の20～60代の女性
※マウス操作と文字入力ができる方、ソレ主催のパソコン講座を初受講の方
※後日、就労状況等のアンケートに回答いただける方

定員 各講座先着15名 **申込** 6月5日(木)9:00～電話にて

託児 7月3日(木)までに要予約

その他 6月25日(水)17時以降の受講キャンセルは、テキスト代の負担あり

講座・講演会 前期スケジュール

講座名	実施予定月
学生ボランティア体験「ナツボラ」	7～8月予定
男性家事・介護基礎講座	7～8月予定
エンパワメント講座	9月予定
相談員スキルアップ研修	6～8月予定

ソーレ図書・ 情報資料室から

図書約10,000冊以上、DVDなど約1,000本を置いています。是非ご利用ください。(DVDは資料室、託児室でもご覧いただけます)

※毎月第4木曜日14:00~16:00は図書点検整理日のため休室します。

貸出期間

図書 5冊まで2週間
DVD 2本まで1週間
※高知市外在住の方は2週間

「図書団体貸出」をご利用ください!

ソーレでは、より多くの方にソーレの図書に触れていただき、男女共同参画についての理解を深めていただくために、高知県内の市町村や学校、公民館等に図書の団体貸出を行っています。団体貸出した図書を住民の皆さまに貸出することもできますので、お気軽にご相談ください。

貸出期間 最長2カ月
貸出冊数 最大100冊

利用方法は
こちら→

ソーレ相談室のご案内

ソーレには“こころ”をひらく場所があります。ひとりで悩まないで、まずはお電話ください(相談無料・秘密厳守)。

女性のための相談

一般相談 専用電話:088-873-9555

相談時間 休館日を除いた9:00~12:00、13:00~17:00
(※受付は16:00まで、面談は予約制)

法律相談(1人30分・予約制)

日時 毎月第2・4木曜日 14:00~16:00

こころの相談(1人50分・予約制) ※託児あり(要予約)

日時 毎月第1・3木曜日 14:00~16:00

男性のための悩み相談(1人50分・予約制)

日時 毎月第1火曜日(オンライン)、第2金曜日、第3・4水曜日 18:00~20:00

にじいろコール~LGBTsに関する相談~

コール にじいろ
専用電話:0120-56-2416 (通話料無料)

専門の相談員が、LGBTsなどの相談(性自認及び性的指向に関する様々な悩みや相談)をお受けしています。ご本人だけでなく、家族・友人・先生などもご利用になれます。発信者の電話番号は表示されません。安心してご相談ください。

日時 毎月第4土曜日 13:30~16:30

法律相談、こころの相談、男性のための悩み相談の予約電話番号は **088-873-9100** です。

- ・当月1日より翌月分を受付します。
- ・相談日は変更になる場合があります。あらかじめ、お電話またはソーレHPの相談カレンダーにてご確認ください。

貸室案内

利用登録をすれば、
「1時間単位」で
借りられます。

予約システム

低料金、しかもプロジェクターなどの備品、
空調使用料はかかりません。

予約は「予約システム」またはお電話で!

利用料のお支払い方法が多样!

現金での窓口払いのほか、コンビニやペイジーでのお支払いができます。

駅・停留所から近く便利!

バス・電車の停留所、JR旭駅から徒歩約5分以内です。

Wi-Fiの利用が可能!

貸室内(レクリエーション室は除く)のみ。

大会議室

和室

調理実習室

施設利用のご案内

- 貸室利用時間
9:00~21:00(土・日・月 9:00~17:00)
- 休館日
第2水曜日・祝日・(年末年始)12月29日~1月3日
- 図書・情報資料室
9:00~20:00(土・日・月 9:00~17:00)
※ただし図書利用カードの発行、及び再発行の受付は17:00まで
- 相談室
9:00~12:00、13:00~17:00(受付は16:00まで)
(専用電話/088-873-9555)
※第2水曜日・祝日・12月29日~1月3日は休室です

あなたの声をお聞かせください

当紙面への感想や、主催事業及び施設利用等に対するご意見などを是非お寄せください。

- 電話 088-873-9100
- Fax 088-873-9292
- Eメール sole@sole-kochi.or.jp
- HP <https://www.sole-kochi.or.jp>

SOLE SCOPE(ソーレ・スコープ)のSCOPEは、広さ・広がりという意味。ソーレ(イタリア語で「太陽」)を拠点として、情報が広がることを意味します。

- 所在地
〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地
- アクセス
電車...「旭町3丁目」徒歩約1分
バス...「旭町3丁目」徒歩約1~3分
JR...「旭駅」徒歩約5分

駐車場の台数が非常に少ないため、お越しの際には公共交通機関のご利用をお願いします。